

アートまるケ...ト

日比野克彦×鈴木一太郎



鈴木一太郎「おうちに居ながら」美術館」2020年、参考写真3（使用作品：日比野克彦《SWEATY JACKET》1982年）

おうちに居ながら美術館

拡張現実で収蔵作品鑑賞

2020年12月24日[木] 配信スタート📶

* 本企画をお楽しみ頂くには、指定するアプリケーションのダウンロードが必要です。
* アプリのダウンロードや利用時にかかる通信費は利用者の負担になります。

企画紹介展示

2021年1月19日[火] ~2021年3月28日[日]

開館時間：10:00-18:00（入場は17:30まで）

夜間開館日：2021年2月19日[金]は20:00まで開館（入場は19:30まで）

休館日：月曜日（祝・休日の場合は翌平日）、年末年始（2020年12月28日[月]-2021年1月4日[月]）

観覧料：無料

会場：岐阜県美術館 展示室2c

主催：岐阜県美術館

* 感染症拡散防止対策のため、予定を変更・中止する場合があります。事前にWebサイトをご確認ください。

 岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

〒500-8368 岐阜市宇佐4-1-22
Tel. 058-271-1313 Fax 058-271-1315
URL <https://kenbi.pref.gifu.lg.jp>

美術館を飛び出して岐阜をアートでいっぱいにしていくシリーズ企画「アートまるゲット」。コロナ禍となった本年度は、岐阜県美術館が所蔵する日比野克彦の作品を、アーティスト鈴木一郎が3DCG化。AR(拡張現実)技術により、皆さまのおうちにお届けします。お手持ちのスマートフォンやタブレット端末を使って作品を好きな場所に飾り、おうちに居ながら美術鑑賞をお楽しみいただけます。

*本企画をお楽しみ頂くには、指定するアプリケーションのダウンロードが必要です。(対応OS: Android 7.0以降、Windows10/8.1/8/7、iOS11.0以降)

① 「STYLY」をインストール

スタイリ-



1. 「STYLY AR」で検索しインストール
2. アプリを起動し、カメラの使用を許可



STYLYは、アーティストに空間表現の場を提供するVR/AR/MRクリエイティブプラットフォームです。

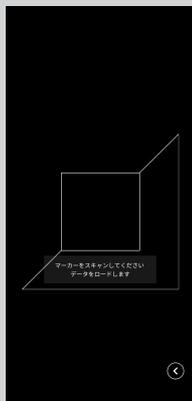


*アプリのダウンロードや利用時にかかる通信費は利用者負担となります。
*使用機器や通信環境によって、通信時間が大幅にかかったり、利用できない場合があります。

② 専用マーカ―で好きな作品のデータを読み込む



1. 「CAMERA」をタップ



2. 作品の専用マーカ―をスキャン



日比野克彦《SWEATY JACKET》1982

その他対象作品もお楽しみいただけます



▲美術館Webサイトにて、随時対象作品を追加予定です。

③ 作品を好きな場所に飾って鑑賞する



1. 水平な面にカメラを向け作品の展示場所を決める



使用作品: 日比野克彦《SHOE》1983

2. 画面をタップすると作品が現れる



3. 端末を動かしながら、様々な方向から作品を鑑賞する



立体3D撮影、CG構築 鈴木一郎

1988年岐阜県出身、愛知県立芸術大学大学院博士課程前期美術学部彫刻専攻卒業。2013年東京ミッドタウンで開催された「TOKYO Midtown Award 2013」アート部門グランプリを受賞。ドット絵・ピクセルアートなどのデジタルイメージを彫刻として表現する。2016年岐阜県美術館で開催された「ナンヤローネプロジェクト・AiMで「レンダリングされた仮想現実を実感してみよう」と題して公開制作を行う。



アートまるゲット おうちに居ながら美術館 拡張現実で収蔵作品鑑賞

